

6 氷ができない

●据え付け直後では
ありませんか？



●ご購入後、お使いはじめは、庫内が十分に冷えてから
製氷運転を開始するため最初の氷ができるまで24時間
以上かかることがあります。

●「製氷停止」になっていませんか？



「停止」表示が
点灯していませんか？



「製氷」ボタンをタッチ
して「標準」または、
「大きめ」を点灯させます。

製氷ボタン

●給水タンクが正しくセットされていますか？



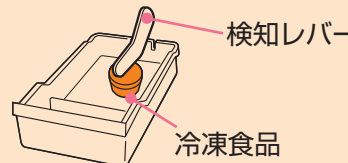
給水タンクが「タンク
セット位置」より奥まで
押し込まれていますか？

給水タンクに水が
入っていますか？

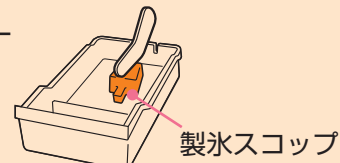


給水タンクに水を入れ
「タンクセット位置」
より奥まで押し込んで
ください。

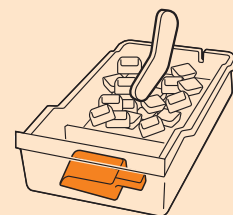
●製氷ケースに氷以外のものが入っていませんか？ 検知レバーが「氷がある」と判断します。



冷凍食品が入って
いませんか？



製氷スコップが奥に
入っていませんか？



製氷スコップを正しい
位置に置いてください。

製氷ケースには氷以外は
入れないでください。

DVDには大切なポイントが収録されています。

ご使用になる前やお困りになったとき
にご覧ください。

「上手な使いかた」また、お客様からの、お問い合
合わせの多い項目をまとめた「お困りのときは」を、
映像と音声でわかりやすく説明しています。

DVDの収録項目(チャプター)

上手な使いかた

- 各室の主な特徴
- ご使用に際しての注意
- 便利な機能
 - 真空チルドルーム
 - 下がって届くん棚
 - らく変えポケット
 - 自動製氷機
 - 電動引き出しルーム
- よくあるお問い合わせ

お困りのときは

- 操作ボタンを押しても動作しない
- 氷が全くできない
- 氷がなかなかできない
- 冷蔵庫が冷えない/霜・露がつく
- 冷蔵庫が冷えすぎる/食品が凍る
- ドアの段差などが気になる
- 真空チルド表示または真空氷温表示が点滅する/
開けたとき「シュー」と音がしない
- 真空チルドルームの内部に水滴や露がつく
- 真空チルドルームの食品が変質/変色する・凍る
- においが気になる

日立冷凍冷蔵庫

お困りのときは

お問い合わせの多い内容を中心に記載しています。
合わせて「取扱説明書」、DVD「上手な使いかた」をご覧ください。
➔ P.00 このマークは「取扱説明書」の記載ページです。

まずは、次のことをお調べください。

1 よくあるお問い合わせ

2 よく冷えない

3 霜や露がつく

4 真空チルドが気になる

5 氷ができるのがおそい

6 氷ができない！

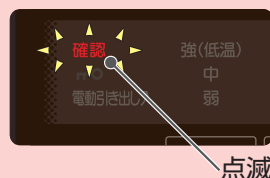
- その他の、「音が気になる」「扉の段差」「冷蔵庫が熱くなる」などについては取扱説明書をご覧ください。
- この説明書は型式：R-Z6200を使用し説明していますが、他の機種も内容は同じです。

1 よくあるお問い合わせ

こんなときは

こんな理由です

冷蔵庫ドア操作パ
ネルの「確認」表示
が点滅している



- 自動製氷機・温度制御または霜取り装置などに異常があることをお知らせしています。
- 下表の内容をご確認いただきそれでも点滅が消えない場合や点滅パターンが違う場合は、お買い上げ販売店にご相談ください。

点滅パターン	考えられる原因	ご確認いただきたいこと
3回点滅	製氷皿や貯水量検知レバーに、食品などが当たっている可能性があります。	製氷室を空にして「製氷おそうじ」を実施してください。

R-Z6200、R-Z5700の場合

➔ P.32

R-SF62ZM、R-SF57ZM、R-SF52ZM、R-SF48ZMの場合

➔ P.31

- お使いはじめは、冷えるまでに時間がかかります。

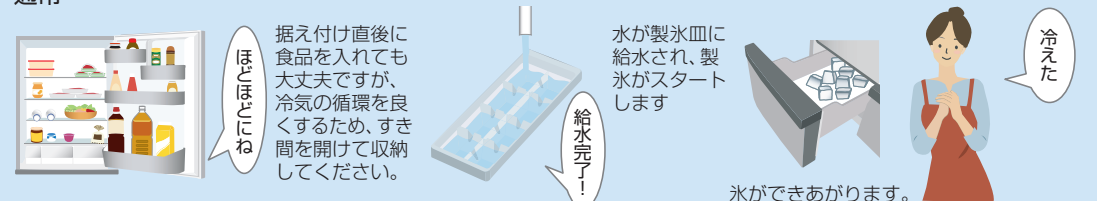
時期	通常	夏場
冷えるまでの時間	約4時間	半日～1日以上

→庫内を早く冷すには、ドアの開け閉めを極力少なくしましょう。

- 最初の氷ができるまで

●電源を入れる ●4～6時間後 ●6～8時間後 ●24時間後

通常



食品をつめ過ぎたときなど



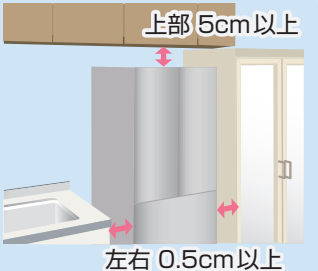


はじめて電源を
入れるときには




冷蔵庫から聞こえる
音が気になる

- お使いはじめは冷蔵庫が冷えていないので、コンプレッサーが高速運転をするため運転音が大きくなります。十分に冷えれば音は小さくなります。

2 よく冷えない

お確かめください	こんな理由です
<ul style="list-style-type: none"> ● 収納食品のご確認 ・ 引き出しやドアに食品や袋が挟まっていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 食品や袋が挟まると引き出しやドアが半ドアになり冷気が外に洩れて庫内の温度が上がります。 → 食品や袋が挟まらないように収納しましょう。 引き出しやドアを閉める際はぴったりしまっているか確認しましょう。
<ul style="list-style-type: none"> ● 使い方のご確認 ・ ドアや引き出しをひんぱんに開け閉めしていませんか？ ・ ドアや引き出しを長時間あけつづけていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 冷蔵庫を開けている間は庫内の温度が少しずつ上がります。開け閉めがひんぱんまたは長時間あけつづけると、庫内の温度が下がりにくくなります。 → 開け閉めの回数を少なくする、手早くするなどしてみましょう。
<ul style="list-style-type: none"> ● 収納食品のご確認 ・ 食品をつめ込みすぎているいませんか？ ・ 食品が冷気の吹き出し口をふさいでいませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 食品がすき間なく収納されたり、冷気の吹き出し口をふさぐ位置に置かれると、庫内のすみすみまで冷気が流れにくくなります。 → すき間をあけて収納してください。 
<ul style="list-style-type: none"> ● 収納食品のご確認 ・ 熱いお料理など温度の高いものを多量に入れていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 熱いものを多量に入ると庫内の温度が上がります。 → 十分に冷ましてから収納するか、量を減らしてください。なお、暖かいごはんを急冷凍すると、おいしい状態で冷凍保存ができます。 
<ul style="list-style-type: none"> ● 据え付け状況のご確認 ・ 冷蔵庫の周りのすき間は十分ですか？ ・ 冷蔵庫に直接日光が当たっていませんか？ ・ 近くにガスレンジなど発熱するものが置かれていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 冷蔵庫を据え付けた場所やすき間、周りの状況などによって冷えにくい場合があります。よく冷えるように正しく据え付けされているかご確認ください。 → 詳しくは取扱説明書をご覧ください。→ P.6 
<ul style="list-style-type: none"> ● 設定温度のご確認 ・ ドア操作部の温度はどう設定されていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 温度設定が「弱」になっているとよく冷えない場合があります。 → よく冷えない部屋の設定温度を「中」または「強」に変更してください。

3 霜や露がつく

こんなときは	こんな理由です
庫内やドア・引き出しの枠に霜や露がつく	<ul style="list-style-type: none"> ● 一時的にドアや引き出しが半ドアになっていた可能性があります。 → 引き出しやドアをしめる際はぴったりしまっているか確認しましょう。 ● 開け閉めの回数が多いとき、長時間あけつづけた可能性があります。 → 開け閉めの回数を少なくする、手早くするなどしてみましょう。 
冷蔵庫の外側に露がつく(外装、ドアパッキン、ドア、引き出しなど)	<ul style="list-style-type: none"> ● 雨の日など室内の湿度が高いときは冷蔵庫の外側に露がつくことがあります。 ● 外の暖かい空気が庫内やドア枠に触れると霜や露がつくことがあります。 → 乾いた布でふき取ってください。 
野菜室や真空チルドルームの中が結露する	<ul style="list-style-type: none"> ● 野菜室や真空チルドルームは他の部屋より湿度が高くなっています。(食品を乾燥させずに長持ちさせるため) → 気になる場合は食品にラップをしてください。 

4 真空チルドが気になる

こんなときは	こんな理由です
<ul style="list-style-type: none"> ● 「真空チルド」または「真空氷温」表示が点滅するとき 	真空機能が正常に動作していないことがあります。つぎのことを確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ● ハンドルを最後までしっかり押し下げてロックしていませんか？ → ロックされていないと真空になりません。 ● 真空パッキンと受け部の間に食品の袋、髪の毛などの挟まりはありませんか？ → わずかな食品カスが挟まっても真空になりません。取り除いてください。 ● 真空パッキン・真空パッキン受け部の汚れはありませんか？ → 汚れているときはふき掃除をしてください。→ P.15 ● 真空解除弁(青色)がはずれたり、緩んでいませんか？ → ハンドルの穴にしっかりと取り付けてください。
<ul style="list-style-type: none"> ● 開けると、「シュー」と音がしない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 真空パッキン部に食品の包装などが挟まったり、汚れや糸くず、ごみや髪の毛が付着していたりしていませんか？ → P.15 → 食品の包装が挟まったときは、取り除いてください。 → 汚れた真空パッキンと受け部はお手入れしてください。 ● 「真空チルド」「真空氷温」ボタンの表示は点灯していますか？ ● ハンドルが上に上がっていませんか？ → ハンドルを下げてロックをしてください。 ● 真空パッキンやハンドル下部にある真空解除弁(青色)がはずれたり、緩んでいませんか？ ● 真空チルドルーム開閉直後は、真空ポンプが動作を始める準備状態となるため「シュー」と音がしないことがありますが、故障ではありません。 → 自動的に真空ポンプが動作し、低酸素状態をつくります。
<ul style="list-style-type: none"> ● ハンドルのロックができない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 真空パッキン部や真空チルドケースの奥に食品などが挟まっていますか？ → 食品などが挟まったときは、取り除いてください。 ● 真空チルドケース手前とドアの軸がはずれていませんか？ → 真空チルドケース手前とドアの軸をあわせてください。→ P.15
<ul style="list-style-type: none"> ● 真空チルドルーム周りからの「ブーン」という音と振動がする。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 真空にするためのポンプの動作する音です。異常ではありません。 ● 夜間など音が気になるときは、真空ポンプの動作を停止することができます。 ● 音や振動がひんぱんにあるときは、ドアに物が挟まっているか真空パッキンが汚れている場合があります。→ P.15 → 食品の包装などが挟まったときは、取り除いてください。 → 汚れた真空パッキンと受け部はお手入れしてください。

5 氷ができるのがおそい！

● ふだんの製氷時間の目安は右の表の通りです。
※ 1皿分(8個)の氷をつくるのに必要な時間です。

運転状態	氷の大きさ	
	通常	大きめ
通常運転	約110分~140分	約150分~170分
急速製氷	約70分~90分	約90分~110分

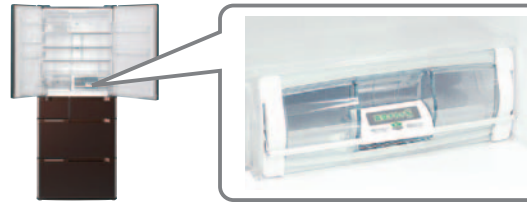
● ただし、次のようなときには、製氷時間が長くなります。



- ご購入後、初めてお使いのとき(24時間以上かかることがあります。)
- ドアをひんぱんに開け閉めしたとき
- 大量の食品を一度に入れたとき
- 冬場など周囲温度が低いとき
- 製氷皿のお手入れをしたとき

真空チルドカンタンご使用ガイド

詳しくは「取扱説明書」、DVD「上手な使いかた」をご覧ください。



- 真空ポンプによって、容器の中の気圧を下げ、低酸素状態にします。更にビタミンカセットにより、食品の酸化を防ぎます。
- 酸化を防ぐことで、栄養成分や風味を従来よりも長持ちさせることができます。
- 食品にラップをしても真空による効果は変わりません。

●この真空チルドカンタンご使用ガイドは型式：R-Z6200を使用し説明していますが、他の機種も使い方は同じです。

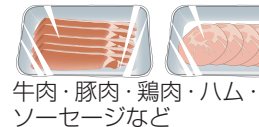
収納食品について

収納に適した食品

真空チルド

真空氷温

●肉類・加工肉



牛肉・豚肉・鶏肉・ハム・ソーセージなど

●魚介類・海産物



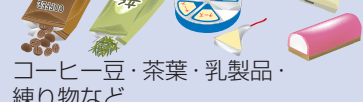
あじ・いわし・さんま・いくら・たらこなど

●野菜・果物



野菜サラダ・赤ピーマン・リンゴ・オレンジ・キウイなど

●その他



コーヒー豆・茶葉・乳製品・練り物など

収納に注意が必要な食品・容器

●密封袋入り食品

収納中に袋が膨らみ、他の食品をつぶすことがありますのでご注意ください。
ウインナーソーセージ・袋入りチーズなど



●プラスチック密閉容器

ふたが浮いたりずれることがあります。取り出すときにご確認ください。



収納に適さない食品

●なす・きゅうりなど

低温のため表面が変質することがあります。



お使用の準備

■「真空チルド」(約1℃)または「真空氷温」(約-1℃)を表示させてお使いください。「切(氷温)」にして、通常の氷温室(-1℃)としてもお使いいただけます。

真空チルド

真空チルドが点灯



肉・魚
野菜・乳製品など

真空氷温

真空氷温が点灯



特に肉や魚、肉魚の加工食品の保存に

お知らせ

●真空チルドより低い温度で保存しますので、水分の多い食品は凍結する場合があります。

●表示点灯中は、真空チルドルーム内の気圧変化を検知して、自動で真空ポンプが動作し、真空を保ちます。

●真空チルドルーム内が真空になれば、真空チルドルームのドアを開けると「シュー」と音がします。

ドアを開けるとき、閉めるとき

開けるとき

ドアのハンドルに下から手を掛けて、引き上げてロックをはずします。「シュー」という音が消えてから手前に引き出します。



お知らせ

●「シュー」と音が聞こえている間はドアは引き出せません。

閉めるとき

ハンドルに手を当てて奥まで押し込みます。



お知らせ

●ハンドルを最後までしっかり下げないと真空チルドが正常に動作しません。

※自動製氷機については、裏面の「自動製氷機カンタンご使用ガイド」をご覧ください。

基本のお手入れ

- やわらかい布でぬるま湯を含ませて汚れている部分をふいてください。
- 真空チルドケースと真空パッキン以外は、はすさないでください。

真空チルドケース

■はずしかた

●ドアを手前いっぱい引き出します。

1 真空チルドケースの手前側を軽く持ちあげてドアの軸からはずします。



2 真空チルドケースを滑らせるように引っ張り出します。



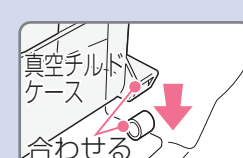
●真空チルドケースを水洗いする際にはビタミンカセットを必ず取りはずしてください。

■取り付けかた

1 真空チルドケースを滑らせるように本体の中に入れます。



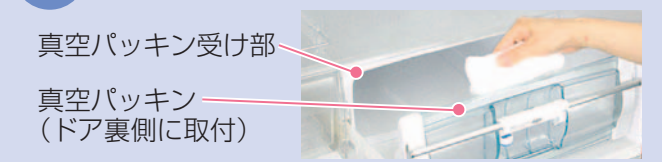
2 真空チルドケース手前の軸受けとドアの軸を合わせて取り付けます。



真空パッキン

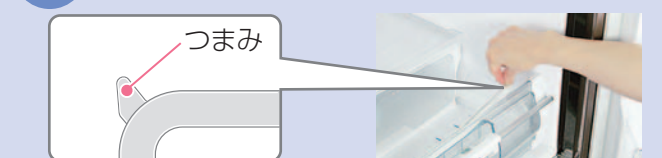
1 ドアを手前に引き出し、真空チルドケースをはずしてください。(左参照)

2 真空パッキンと真空パッキン受け部を、やわらかい布にぬるま湯を含ませて、ふいてください。



■拭いても真空パッキンの汚れが落ちないときは取外して水洗いをしてください。

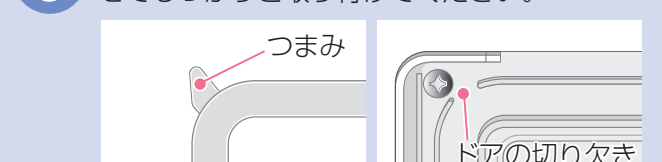
3 向かって右上の真空パッキンのつまみに手をかけていないはずします。



4 汚れた部分を柔らかいスポンジなどで水洗いし、乾いた布などで水気を十分にふき取ってください。

5 ドアの真空パッキン取付溝の汚れをふき取ってください。

6 真空パッキンのつまみをドアの切り欠きに合わせしっかりと取り付けてください。



7 真空チルドケースを取り付けてください。(左参照)

お知らせ

●「真空氷温」・「真空チルド」の表示が点滅するときは、真空機能が正常に動作していないことがあります。(別紙「お困りのときは」P3を参照してください。)

→ハンドルを最後までしっかり押し下げてロックしていますか？

→真空パッキンと受け部の間に食品の袋、髪の毛などの挟まりはありませんか？

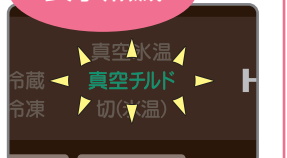
→真空パッキンと受け部の汚れはありませんか？

●真空チルドルーム内を低酸素状態にするために真空ポンプが動作を始めると、音や振動が起きますが、異常ではありません。

●真空チルドルームのドアをロックして冷蔵庫のドアを閉じると真空ポンプが動作します。

真空ポンプが動作してから真空状態になるまでに、約2分かかります。2分以内にドアを開けても「シュー」と音がしない場合がありますので、確認は2分以上待ってから行ってください。

表示点滅



ご注意

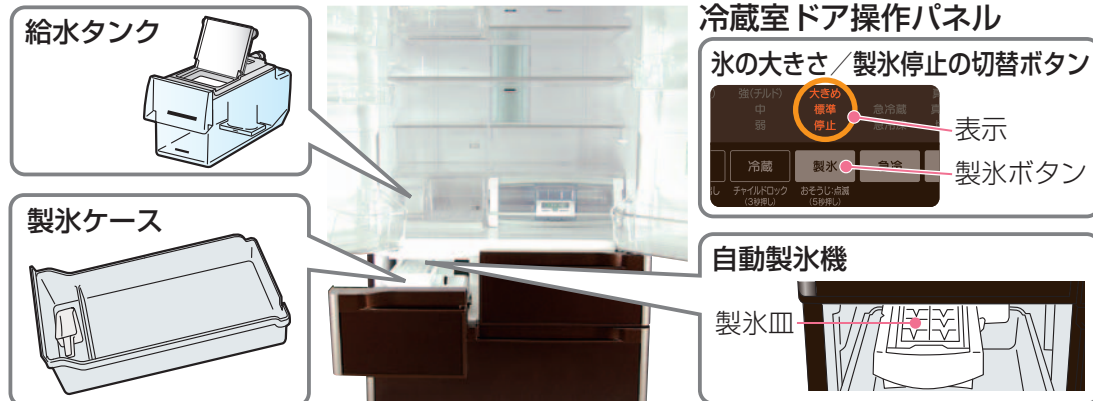
●冷蔵庫ドアを閉めるときは、真空チルドルームのドアを閉じた状態で閉めてください。

ドアが開いた状態で冷蔵庫ドアを閉めると、ドアやケース、食品を破損することがあります。

●ビタミンカセットは水洗いしないでください。水洗いしてしまうと、酸化防止効果が低下しますので交換をおすすめします。(部品番号R-Y6000 028)

自動製氷機カンタンご使用ガイド

詳しくは「取扱説明書」、DVD「上手な使いかた」をご覧ください。



●この自動製氷機カンタンご使用ガイドは型式：R-Z6200を使用し説明していますが、他の機種も使い方は同じです。

氷をつくる

ご購入後、初めてお使いのときは最初に「製氷おそうじ」をしてください。

最初の氷ができるまで24時間以上かかることがあります。ふだんは2～3時間が目安です。

1 自動製氷機の設定
製氷ボタンで、氷の大きさを選んでください。

製氷ボタン 「表示確認」

2 給水タンクを取り出す。
水が「給水線」まで減ったら水を補給する。

給水線

4 給水タンクをもどす。
「タンクセット位置」の線を超えるまでしっかりと押し込む。
※傾けると水がこぼれることがあります。こぼれた水は、すぐにふき取ってください。

タンクセット位置

5 自動で製氷運転を開始し、製氷ケースに氷が保存されます。

3 ふたを開けて水を入れる。
「満水線」まで入れる。

満水線

- 水以外は入れないでください。
- ミネラルウォーターをお使いのときは…
硬度100mg/L以下のものをお使いください。こまめにお手入れしてください。ミネラルウォーターは殺菌作用がないので、カビ等が発生する場合があります。

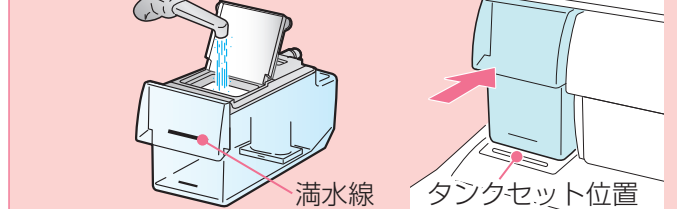
基本のお手入れ

製氷おそうじ ●初めてお使いのとき
●1週間以上使わなかったとき

1 製氷皿や給水路を水洗いできます。
製氷ケース内に水が流れ出ますので、氷を他の容器に移し、冷凍室に移動します。

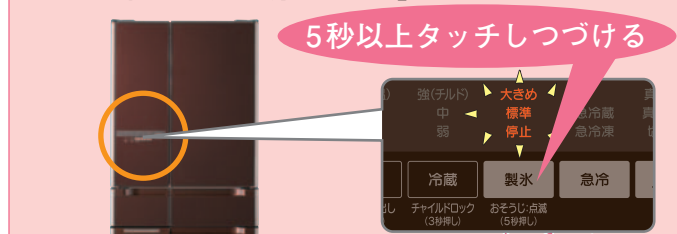


2 満水線まで水を入れて、セットする。



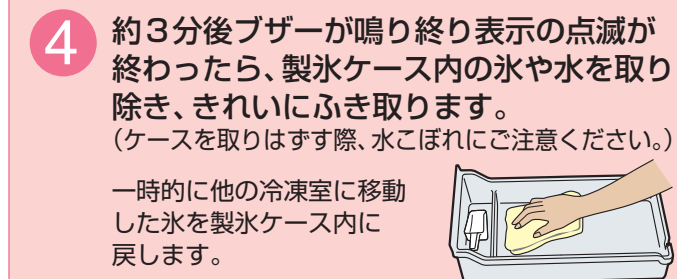
●給水タンクの水がこぼれないよう傾けずにタンクセット位置の線を超えるまでまっすぐ押し込む。

3 表示を点灯させてから製氷ボタンを5秒以上タッチしつづける。
大きめ・標準・停止の3つの表示が点滅し、ブザーが鳴りだして「製氷おそうじ」がスタートします。



約3分間3つの表示が点滅し、ブザーが鳴りつづけます。※ドアアラームを止めているときでも、ブザーは鳴ります。表示が点滅している間は、「製氷おそうじ」をおこなっています。「製氷おそうじ」中に製氷室または冷凍室ドアを開けると動作を中断する場合がありますので、終了するまでドアの開閉を行わないでください。

4 約3分後ブザーが鳴り終り表示の点滅が終わったら、製氷ケース内の氷や水を取り除き、きれいにふき取ります。(ケースを取りはずす際、水こぼれにご注意ください。)



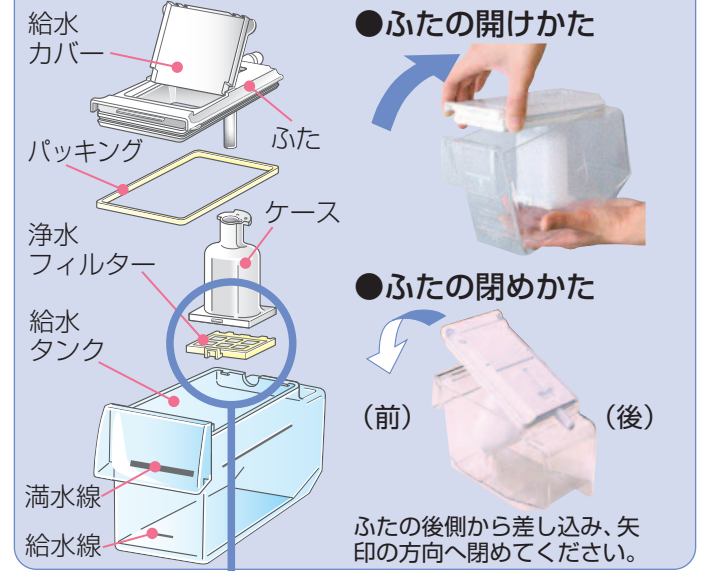
一時的に他の冷凍室に移動した氷を製氷ケース内に戻します。
給水タンクに水が残りますが、そのままお使いいただけます。

給水タンク

●お手入れの目安

水道水	1週間以内に1回
ミネラルウォーター、井戸水、浄水器の水、湯冷ましなど(塩素を含まない水)	3日に1回

塩素を含まない水は、水道水に比べ水アカ・ぬめりが発生しやすくなりますので、雑菌の繁殖を防止するために定期的に水洗いしてください。
●パッキングはふたからはずし、やわらかいスポンジで水洗いしてください。



浄水フィルター

(交換の目安は約3～4年)

1 ケースをまわしてふたからはずす。



2 浄水フィルターのつまみを指で引っ張ってケースからはずす。



自動製氷機の設定切り替え

自動製氷機で氷をつくるとき

標準氷をつくる
製氷ボタンをタッチして「標準」を点灯させます。

大きめ氷をつくる
製氷ボタンをタッチして「大きめ」を点灯させます。

製氷停止する
製氷ボタンをタッチして「停止」を点灯させると、自動製氷を停止し氷をつくりません。

製氷ボタン

急いで氷をつくる(急速製氷)

急冷 ボタンをタッチすると「急冷凍」表示が点灯し、急速製氷運転となり製氷時間が短くなります。
※約90分で通常運転に戻ります。

タッチする

冷蔵室ドア操作パネル

※真空チルドについては、裏面の「真空チルドカンタンご使用ガイド」をご覧ください。